

# 第2学年 国語科学習指導案

日時 平成27年 9月18日(金) 6校時  
児童 男11名 女10名 計21名  
指導者 小岩 直美

- 1 単元名 お気に入りのしごとをしようかいしよう  
教材名 「どうぶつ園のじゅうい」(光村図書 2年上 )  
補助学習材 「どうぶつえんのおいしゃさん」 降矢洋子著 他

## <主となる指導事項>

◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと  
【C読むこと イ】

## <付けたい力>

時間的な順序や事柄の順序を考え、文章を読む力

## <単元を貫く言語活動>

時間的な順序や事柄の順序に気をつけて読む力をつけるために「お気に入りしごとブック」を作り、友達に紹介する

## 2 単元について

### (1) 児童について

これまで学習してきた説明的な文章では、『たんぼぼのちえ』で「はじめ・中・おわり」の3つの文章構成を考えながら、時間の順序を表す言葉や理由づけを表す言葉に着目し、様子とわけを正しく読み取ったり、それについてわかったことをまとめたりする学習をした。また、並行読書を取り入れながら「しょくぶつちえブック」を作った。

日常においては、生き物に対して興味、関心が高く、生き物に関する本や科学的読み物を好んで読む子が多い。ほとんどの児童が、国語の学習が「好き」と答えているが、文章を読んで内容をとらえる力は十分とは言えない。

国語科意識調査をみると、読書やプリント学習、漢字練習等、常に取り組んでいる活動を、「好き・得意な活動」ととらえ、その力が付いたことを実感している児童が多い。しかし、図鑑作り・発表が苦手と答える児童が多く、表現の仕方がわからなかったり自信がなかったりというのが主な理由である。

そこで、本単元では、獣医さんの仕事について、時間的な順序や事柄の順序を考えて、しごとブックにまとめる言語活動を位置づけることで、時間的な順序や事柄の順序を読んで内容をとらえることを学び、お気に入りのしごとをまとめて友達に紹介しながら、自分の表現に自信をもたせていきたい。

### (2) 教材について

本単元は、動物園の獣医の仕事を、「はじめ」「中」「おわり」の構成で紹介し、ある一日の様子が書かれている。「朝」「見回りがおわるころ」など語句が段落の冒頭に示され、時間的な順序に沿って獣医の仕事とわけを分かりやすく説明している。仕事の内容は、「毎日決まってすること」「この日だけしたこと」の二種類があり、事柄の順序に沿って文章が展開されている。児童にとって親しみのある動物や人気のある「獣医」という職業の仕事内容が主体となっているため、興味を持ちながら学習していくことができる教材といえる。

### (3) 指導について

本単元を貫く言語活動として、いろいろな仕事について説明している本を読み、お気に入りの仕事を見つけ、「しごとブック」を作り、友達に紹介することを位置付けた。

第一次では、動物や生き物の世話をする本の読み聞かせをし、教材文への関心を高めさせたい。動物や生き物の世話をする本のおもしろさを紹介することで、並行読書にも意欲をもって取り組ませるようにする。お気に入りの仕事を見つけて友達に紹介するとう単元全体の学習課題を確認し、学習の見通しを持たせる。また、モデル文を提示することで学習のゴールを把握するようにする。

第二次では、教材文を「はじめ」「中」「おわり」の3つの構成に分け、時間を表す言葉、文末表現に着目しながら、獣医の仕事を読んで内容をとらえていく。いつ、どんな仕事をして、その仕事をしたわけを表にまとめながら読んでいく。その際、獣医の気持ちや思いにも触れ、写真や絵と照らし合わせながら読みを深めていきたい。また、「毎日する仕事」「この日だけの仕事」というまとまりでもとらえさせ、事柄の順序についても指導していきたい。『しごとブック』にまとめていく際は、お気に入りの仕事を見つけてまとめる。また、並行読書を取り入れ、自分の選んだ本の中からお気に入りの仕事を見つけてまとめていく。仕事、

わけ、自分の感想、3つの構成でまとめるようにしたい。

第三次では、「お気に入りの仕事」発表会として、しごとブックにまとめたことを友達に紹介する活動をする。友達に共感しながら聞き、感想をもつようにする。

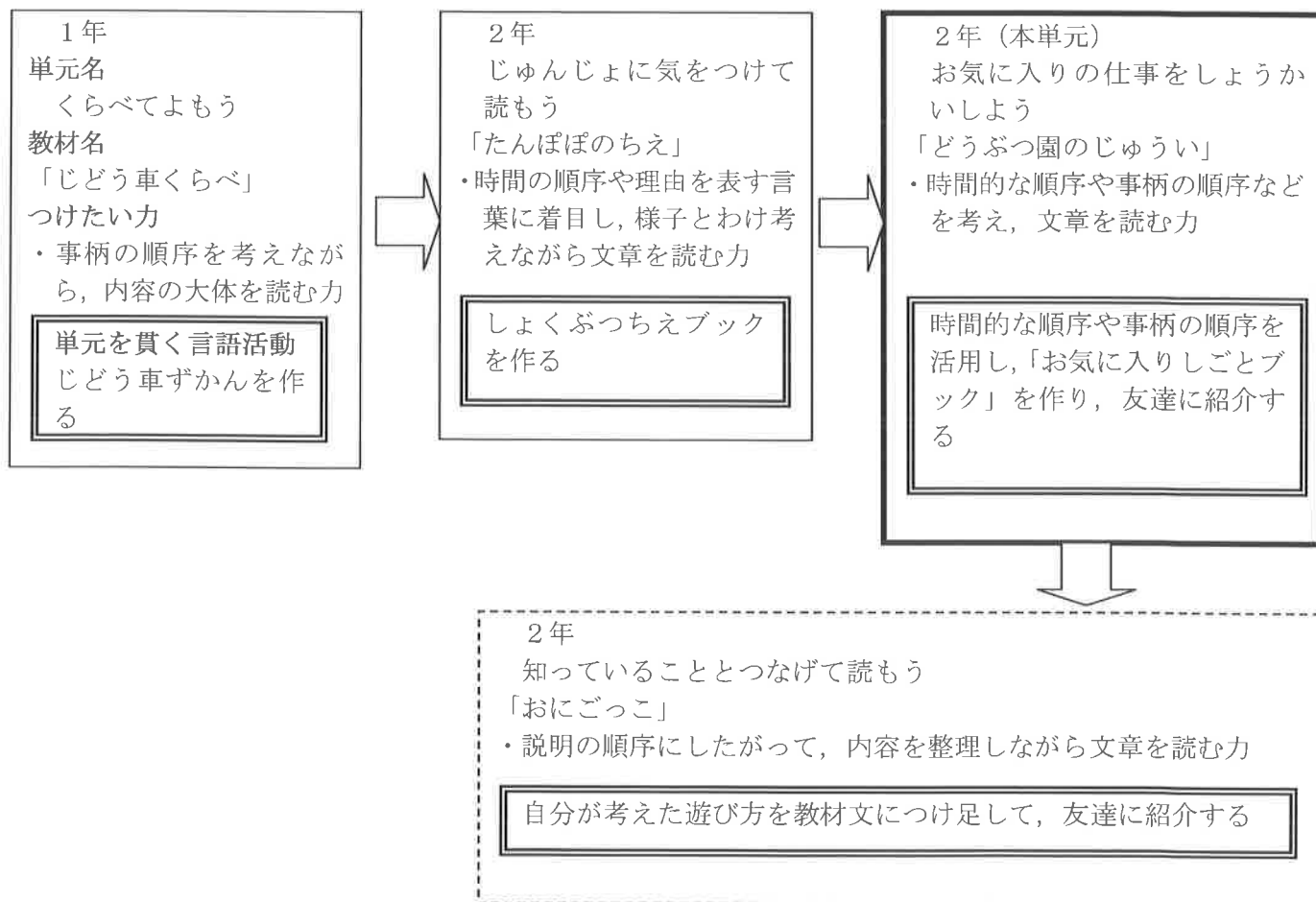
### 3 単元の指導目標

	指導目標
関心・意欲・態度	・獣医の仕事に興味をもち、自分の知っていることと結び付けて説明文を読もうとしている。
読む能力	・時間的な順序や事柄の順序を考えながら、獣医の仕事やそのわけを読むことができる。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・文の中における主語と述語との関係に注意することができる。 ・敬体で書かれた文章に慣れることができる。

### 4 単元の評価規準

	評価規準
国語への関心・意欲・態度	・いろいろな仕事に興味をもち、自分の知っていることと結び付けて説明文を読もうとしている。
読む能力	・時間的な順序や事柄の順序を考えながら、いろいろな仕事の一日をとらえている。 (イ)
言語についての知識・理解・技能	・主語と述語、相手に応じた適切な言葉遣いの「です・ます」を使っている。 (カ)

### 5 系統的な学習の流れ



6 単元構想 (全11時間)

指導過程	時間	ねらい ・ 主な学習活動	評価規準	指導上の留意点
第1次	①	<p>単元のねらいを知り、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物や生き物の世話をする本を読むことで、獣医の仕事に興味をもつ。(読み聞かせ)</li> <li>動物や生き物の世話をする仕事について書かれている本の並行読書をする。</li> </ul>	<p>【関】動物や生き物の世話をする本を読むことに関心をもっている。[観察]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物や生き物の世話をする本のおもしろさを紹介することで教材文や並行読書への関心を高めるようにする。</li> </ul>
	②	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習計画を立てる。</li> <li>既習教材で時間を表す言葉を確認する。</li> <li>お気に入りしごとブックを作り、友達に紹介する、という単元全体の学習課題を確認する。</li> <li>動物や生き物の世話をする仕事について書かれている本の並行読書をする。</li> </ul>	<p>【関】学習計画を立てたことで学習の見通しをもっている。[発言・記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル文を提示することで学習のゴールを見通すことができるようにする。</li> </ul>
第2次	③	<p>「どうぶつ園のじゅうい」を、いつ・どんな仕事をしたのかを時間を表す言葉に気をつけて読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>段落分けをして、はじめ、中、おわりの3つの構成に気づく。</li> <li>どんな順番で仕事をしたのか教材文の地図に矢印を書き込む。</li> <li>いつ・何の動物の仕事をしたか表にまとめる。</li> <li>自分が選んだ仕事の本を読み、いつ・何の仕事をしているかを見つけて、表にまとめる。</li> </ul>	<p>【読】時間の順序を考えて獣医さんの仕事を読んでいる。[発言・記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を表す言葉に気付かせる。</li> </ul>
活用	④	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を表す言葉に気をつけて、獣医さんがその仕事をするわけ読み取る。</li> <li>お気に入りの仕事を見つける。</li> <li>自分が選んだ仕事の本を読み、いつ・何の仕事をしているかを表にまとめる。</li> <li>お気に入りの仕事を見つける。</li> </ul>	<p>【読】時間の順序を考えて獣医さんの仕事を読んでいる。[発言・記述]</p> <p>【読】いつ・何の仕事をしているか読んでいる。[観察]</p> <p>【言】主語と述語の関係に気をつけながら、仕事の内容とそのわけの関係をとらえている。[発言・記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間の順序を考えながら表にまとめるようにする。</li> </ul>
活用	⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>獣医さんの仕事の中から、お気に入りの仕事の一つ目を、「お気に入りしごとブック」にまとめる。</li> <li>自分が選んだ仕事の本から、お気に入りの仕事を「お気に入りしごとブック」にまとめる。</li> </ul>	<p>【読】獣医さんの仕事のお気に入りを見つけ、感想をもっている。[発言・記述]</p> <p>【関】すごいと思うお気に入りの仕事を見つけようとしている。[観察]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いつのどんな仕事」「お気に入りのわけ」「思ったこと」をまとめさせる。</li> </ul>
活用 (本時)	⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>獣医さんの仕事の中から、お気に入りの仕事の一つ目を「お気に入りしごとブック」にまとめる。</li> <li>自分が選んだ仕事の本から、お気に入りの仕事の様子と自分の思ったことを「お気に入りしごとブック」にまとめる。</li> </ul>	<p>【読】時間的な順序や事柄の順序を考えながら読んでいる。[発言・記述]</p> <p>【関】すごいと思うお気に入りの仕事を見つけようとしている。[観察]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで読み取ったことを振り返らせることでお気に入りの選んだわけをさせさせる。</li> <li>自分が思ったことへとつなげさせる。</li> </ul>
活用	⑦ ⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が選んだ仕事に関係する絵などを加えて「お気に入りしごとブック」をまとめる。</li> </ul>	<p>【読】獣医さんの仕事を読み取ってお気に入りの仕事をまとめようとしている。[記述]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵を加えることで仕事をまとめるようにする。</li> </ul>

第3次	⑨ ⑩	「お気に入りのしごと」発表会をする。 ・お気に入りの仕事を友達に紹介する。	【関】共感しながら友達の仕事を聞こうとしている。[観察] 【関】自分が見つけたすごいと思うお気に入りの仕事を友達に紹介しようとしている。[観察]	・友達の発表に共感しながら聞き、感想をもたせる。
	⑪	・学習の振り返りをする。	【関】これまでの学習を振り返ろうとしている。[観察]	・これまでの学習の感想をもたせる。

7 本時の指導 (6 / 全11時)

(1) ねらい

いつ、どんな仕事をしたのかを考えながら、お気に入りの獣医さんの仕事を『しごとブック』にまとめることができる。

(2) 展開

階段	主な学習活動 課題とまとめ 中心発問 ○児童の反応	指導上の留意点 ◇評価規準
つかむ3分	1 学習課題を確認する。 二つ目のお気に入りの仕事を『しごとブック』にまとめよう。	・今日の学習で考えることを確認する。
ふかめる 25分	2 学習課題を解決する。 (1) お気に入りの仕事を確認する。 ○ワラビーのちりょう。 ○わけは、三人がおさえていたところがすごいから。 (2) お気に入りの仕事のまとめ方を確認する。 ・お気に入りの仕事と選んだわけ ・仕事の様子 ・思ったこと、考えたこと (3) 友達と交流し合う。 ○私も○○さんと同じで、獣医さんはやさしい。 ○くすりをのませるのがたいへんそう。	・二つ目のお気に入りの仕事はいつ、どんな仕事なのかを確認する。 ・自分が選んだお気に入りの仕事を、前時に活用した学習プリントで確認する。 ・どうしてその仕事を選んだのかを話させることで、これまで読み取ってきたことを振り返りながら、お気に入りの仕事を選んだわけや自分の思ったことへつなげていく。 ・まとめるヒントを手がかりにまとめるようにする。 ①お気に入りの仕事と選んだわけ ②仕事の様子 ③思ったこと、考えたこと ・隣同士で紹介し合い、友達に感想を伝えてあげるようにする。
ひろげる 17分	3 自分が選んだ本の中からお気に入りの仕事をまとめる。 ・お気に入りの仕事をまとめる。 ・時間的な順序で並べる。 お気に入り仕事ブックを、どういう順序で並べますか。 ○時間の順序で並べる。 4 学習を振り返る。 ○お気に入りの仕事を、選んだわけ、様子、思ったことに分けて書くことができた。 ○自分の本からもお気に入りを書くことができた。 5 次時の学習内容を確認する。	・まとめるヒントを手がかりにする。 ・本の中の写真や文章から考えるようにする。 ・仕事の様子と自分の思ったことをまとめさせる。 ◇時間的な順序や事柄の順序を考えながら、読んでいる。[発表・記述] ・時間の順序で並べると友達に紹介する時に分かりやすいことに気づかせる。 ・選んだわけ、仕事の様子、思ったことをまとめているかを振り返らせる。 ・お気に入り仕事ブックを仕上げるために、絵や吹き出しを付け加えることを確認する。

お気に入りしごと  
カード

モデル文

獣医さんの写真

か二つ目のお気に入りの仕事を「しごとブツク」にまとめよう。

ワラビー

- ・三人でちりようをしていたのがすごい
- ペンギン
- ・ボールペンをはきだすことにくろうしていた

しごとの表

まとめるヒント

- ① お気に入りのしごと・えらんだわけ
- ② しごとのようす
- ③ 思ったこと・考えたこと

お気に入りのしごとをしようかいしよう  
どうぶつ園のじゅうい

9 モデル文




しゅういんさんのお気に入りしごと  
わたくしのお気に入りしごとの一つ目は、九時ごろに、ユーカリのはっぱを水であらうところです。どうしてかというと、大きなバケツをつかっていることをはじめて知ったからです。しゅういんさんは、大きなバケツにユーカリを入れて、シャワーをつかっています。

たたくさんのえさをあらうているしゅういんさんは、とてもはたらくものだなと思いました。




へやのおんとは、たいいしゅういんさんです。

しゅういんさんのお気に入りしごとの一つ目は、四時ごろに、へやのおんどもをちようせつするところです。どうしてかというは、わたくしのへやにもおんどもがいなくて、おなじだったからです。しゅういんさんは、コアアラのへやのおんどもをはかして、ちようせつしてました。

コアアラがすみやすくするように、おんどもに気をつけているしゅういんさんは、やさしいなと思いました。

10 補助学習材

	本の名前	著者	出版社
1	どうぶつえんのおいしゃさん	降矢洋子	福音館書店
2	みんなどきどきどうぶつえん (ライオン、パンダ、サル)	横浜市立動物園他	新日本出版社
3	みんなどきどきどうぶつえん (キリン、ゾウ、コアアラ)	横浜市立動物園他	新日本出版社
4	みんなわくわくすいぞくかん (お魚いっぱい)	竹嶋徹夫	新日本出版社
5	みんなわくわくすいぞくかん (海の動物いっぱい)	竹嶋徹夫	新日本出版社
6	どうぶつげんきにじゅういさん	山本省三	講談社
7	ゾウのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
8	パンダのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
9	ライオンのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
10	キリンのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
11	イルカのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
12	ラッコのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
13	どうぶつえんのたんけん	なかのひろみ	福音館書店
14	お仕事ナビ1 食べ物を作る仕事	山田真由美	理論社
15	つくるしごと・うるしごと	ニシ工芸児童教育研究所	金の星社
16	動物・自然のしごと	ニシ工芸児童教育研究所	金の星社